スポーツ庁
JAPAN SPORTS AGENCY

令和6年度

# 地域スポーツクラブ活動体制整備事業

## 地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業

# 北海道北見市


自 治 体 名 ： 北海道北見市
担 当 課 名 ： 教育委員会　学校教育部　学校教育課
電 話 番 号 ： ０１５７-３３-３２３３

# 1.自治体の基本情報

スポーツ庁

## 基本情報

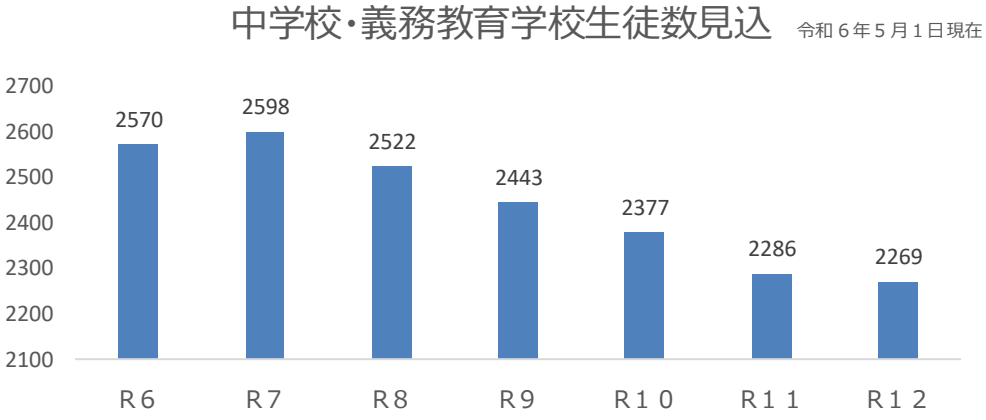
| | |
|---|---|
| 面積 | 1427.41 ㎢ |
| 人口 | 110,458 人 |
| 公立中学校数 | 14 校 |
| 公立中学校生徒数 | 2,570 人 |
| 部活動数 | 97 部活 |
| 市区町村の協議会・検討会議等の設置状況 | 設置済 |
| 市区町村の推進計画・ガイドライン等の策定状況 | 策定済 |

## 地域連携・地域移行における市区町村の現状・課題

北見市立中学校・義務教育学校の部活動数は、運動部が12種目（77部）、文化部が5種目（20部）あり、部活動加入率は約76%だが、運動部の団体競技では、部員不足のため単独でのチーム編成ができず、15の部活動で合同編成チームを組み大会等に出場している。また、部員不足などにより、募集停止となった部活動も多く、自分の通う学校に希望する部活動がないことで、生徒の選択肢の幅も狭くなってきている。

北見市では、部活動の地域移行を「地域におけるスポーツ・文化芸術活動の充実」と「学校における部活動改革」とおさえ、生徒のニーズに応じた活動の場を確保する取組を推進し、地域に根差した持続可能な地域クラブ活動を目指すこととしている。具体的には、地域クラブ活動に参加しない生徒の放課後の過ごし方などが心配されることから、多様なスポーツや文化活動などが体験できる学校での「短時間エンジョイ型活動」を導入し、活動機会を確保しながら地域移行を進める。

また、休日と平日とで指導者や活動方針が変わると、生徒たちに戸惑いや混乱が生じるため、平日も含めて令和8年度の中学校3年生の部活動終了以降、運営主体を学校単位から地域単位へ移行することを目指す。




【課題】
生徒数は、6年後には現在より約300人の減少となる見込み。
地域移行に向けての課題としては、指導者の確保や活動場所の確保のほか、活動に係る生徒の移動負担の軽減などがあげられる。

# 2.実証内容と成果

スポーツ庁

## 運営体制・役割

●運営体制図（市区町村における推進体制図）

＜運営主体＞
活動計画・運営方針・規約等を提出

「部活動の在り方」に沿った活動

＜教育委員会＞

部活動の受け皿や地域のスポーツ・文化活動として確認した運営主体を「北見市地域クラブ活動」に認定

・指導者研修会等の実施
・各種大会、コンクール等への参加補助
・就学援助世帯へのクラブ活動費の給与
・団体の活動紹介

●行政組織内での役割分担

◉教育委員会

（学校教育部：総務課・学校教育課・指導室）
部活動の地域移行に係る各学校との連絡調整、地域移行に係る予算管理、実態調査と環境整備、スポーツ・文化体験会等の運営、地域移行に係る事務全般　他

（社会教育部：生涯学習課・スポーツ課）
スポーツ・文化芸術等関係団体との連絡調整　他

## 年間の事業スケジュール

| | |
|---|---|
| 令和6年4月 | 「北見市地域クラブ活動認定制度」の開始 |
| 令和6年4月 | 「拠点校部活動」の開始 |
| 令和6年6月 | 第1回部活動の地域移行検討プロジェクト会議の開催 |
| 令和6年7月 | スポーツ・文化芸術関係団体等への説明会実施 |
| 令和6年8月 | 部活動の地域移行に向けたスポーツ指導者研修会兼第2回プロジェクト会議の開催 |
| 令和6年10月～令和7年2月 | 実証事業「スポーツ・文化体験会」実施 |
| 令和6年10月 | 拠点校部活動と地域クラブ活動に関するアンケート（対象：小学校5年生～中学校2年生） |
| 令和6年11月 | 第3回部活動の地域移行検討プロジェクト会議の開催 |
| 令和6年12月 | 「中学校部活動の地域移行に関する市民研修会」実施 |
| 令和7年2月 | 第4回部活動の地域移行検討プロジェクト会議の開催 |
| 令和7年3月 | 中学生を対象とした「スポーツ・文化活動サポートガイド」の発行 |

# 2.実証内容と成果

スポーツ庁

## 地域スポーツクラブ活動の運営実績

### ①全体に関すること

| | | | |
|---|---|---|---|
| 中学校数 | 3校 | 実施した地域クラブ総数 | 2クラブ |
| ケース別クラブ数 | A：部活動を地域移行した形のクラブ数（及び移行された部活動数） | | 2クラブ（3部活） |
| | B：部活動を移行する形態ではない地域クラブ（新たな種目のクラブを新規に創設するケース等） | | 0クラブ |
| 全体の指導者数 | 6人 | 全体の運営スタッフ数 | 6人 |

### ②各クラブに関すること

| クラブ名 | 運営団体種別 | 種目 ※新規のものは末尾に（新）を付ける | 実施回数 | 実施時間帯 | 参加者（学年別） | 実施期間 | 活動場所 | 指導者数 | 運営スタッフ数（他クラブと兼務） | 会費 | 大会参加方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北見バレーボールクラブ | 地域クラブ | 男子バレーボール | 週２回（木曜日・土曜日） | 19時～21時／9時30分～12時30分 | 中学生（1～3年生） | 通年 | 北見市南地区トレーニングセンター他 | 4人 | 4人 | 年会費7,000 円 | 中体連：地域クラブ<br>その他：地域クラブ |
| エスペランサフットボールクラブ | 地域クラブ | サッカー／フットサル | 週３回（月曜日・水曜日・金曜日） | 18時30分～20時45分／17時30分～19時 | 中学生（1～3年生） | 通年 | 北見市東陵公園球技場他 | 2人 | 2人 | 月会費4,000円～6,000円／年会費25,000 円 | 中体連：地域クラブ<br>その他：地域クラブ |

### ③その他、体験会やイベント等の開催実績

●部活動の地域移行に向けた地域クラブ活動の実証事業「スポーツ・文化活動体験会」
・令和6年10月～令和7年2月までの期間で９種目の体験会を実施。（スポーツ関係6種目、文化関係3種目）
・スポーツ種目：バスケットボール、トランポリン、ラグビー、ペタンク、ブルームボール、カーリング
・実施回数：各種目3～4回の体験会を行い、計29回実施。
・参加人数：延べ参加人数106人。（スポーツ関係72人、文化関係34人）

# 2.実証内容と成果

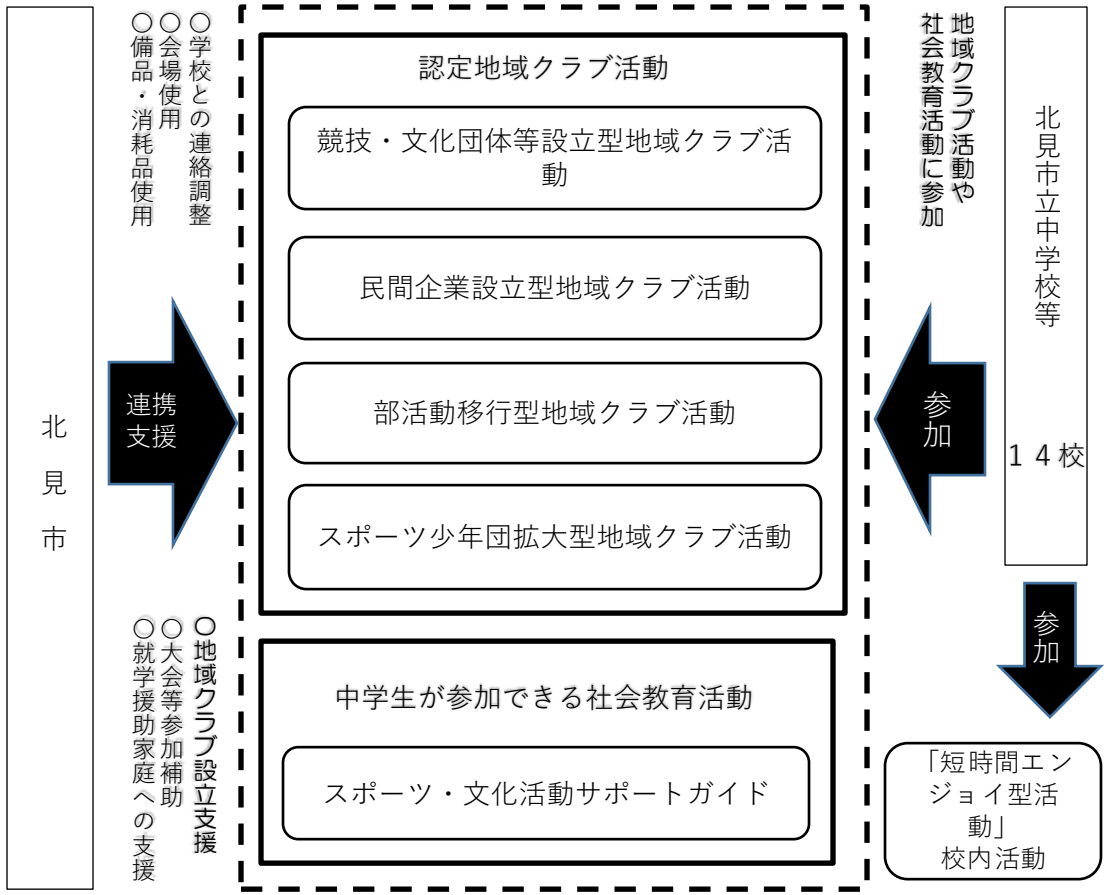
スポーツ庁

## 主な取組例

### ●スポーツ体験会　活動概要

| | |
|---|---|
| 地域クラブ活動で実施した種目 | バスケットボール、トランポリン、ラグビー、ペタンク、ブルームボール、カーリング |
| 運営団体名 | 西地区ミニバス少年団、トランポリンクラブKITAMI、オホーツクブルーR・F・Cジュニア、北見ペタンク協会、北見ブルームボール協会、きたみJr.カーリングくらぶ |
| 期間と日数 | 10月18日～2月2日<br>月3～4回程度 |
| 指導者の主な属性 | 各協会、地域クラブの指導者（教員、公務員等） |
| 活動場所 | 西小学校、三輪小学校、道立北見体育センター、河川敷グラウンド、市民スケートリンクアイスホッケー場、カーリングホール等 |
| 主な移動手段 | 保護者送迎 |
| 1人あたりの参加会費 | 各種目一律1回200円 |
| 1人あたりの保険料 | 民間保険会社の傷害保険に加入<br>生徒・指導者1人あたり：36円～75円<br>（金額は種目によって異なる） |

### ●運営体制図（地域クラブ活動を実施する際の運営体制図）



# 2.実証内容と成果

**ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備**
イ：指導者の質の保障・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取組
オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組

スポーツ庁

## 取組内容

### ●取組項目名　ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備

**取組事項**

〇各学校や関係団体等との連絡調整を図るため、部活動地域移行コーディネーターを1人配置し、部活動の地域移行に向けた取組状況の説明や各団体の現状等を把握する。
〇運営主体の環境が整った可能な種目から地域クラブ化を図り、学校主体の部活動から地域単位へと移行していく。
〇部活動の地域移行検討プロジェクト会議の実施により各学校や関係団体等との連携を図る。

**取組の成果**

〇部活動地域移行コーディネーターを配置したことにより、各学校や関係団体との連絡調整・打ち合わせ会議等を円滑に行うことができた。
〇北見市地域クラブ活動認定制度を設け、申請された各団体を地域クラブ活動として認定することで、大会参加補助や就学援助世帯へのクラブ活動費補助などの支援を行うことができた。これまでスポーツ関係12団体、文化関係1団体の計13団体を認定。
〇部活動の地域移行検討プロジェクト会議は、設置して3年目となるが、構成メンバーに北見市PTA連合会の役員を加え、17人に増員することで更なる検討協議を進めることができた。年4回のプロジェクト会議を実施し、部活動の地域移行に向けた「北見市モデル」の構築や市民研修会・説明会等の協議を行った。

| 団体名 | 課名・役職 |
|---|---|
| 北見市教育委員会 | 学校教育部主幹（部活動地域移行） |
| | 地域移行コーディネーター |
| | 学校教育部指導室主幹 |
| | 学校教育部総務課長 |
| | 学校教育部学校教育課長 |
| | 社会教育部生涯学習課長 |
| | 社会教育部スポーツ課長 |
| | 端野教育事務所長 |
| | 常呂教育事務所長 |
| | 留辺蘂教育事務所長 |
| 北見市校長会 | オホーツク管内中体連会長 高栄中学校長 |
| | 東相内中学校長 |
| 北見市教頭会 | 相内中学校教頭 |
| | 光西中学校教頭 |
| 北見市スポーツ協会 | 専務理事 |
| 北見文化連盟 | 理事長 |
| 北見市ＰＴＡ連合会 | 副会長 |

令和６年度部活動の地域移行検討プロジェクト会議構成員

**コーディネーターの具体的な動きの実績**

【部活動地域移行コーディネーター】
・各学校や関係団体との連絡調整や地域クラブ設立に向けた助言等
・会議資料や「部活動の地域移行NEWS」等のリーフレット作成
・拠点校部活動や地域クラブ活動等への参加意向に関するアンケート調査　他

**今後の課題と対応方針**

●地域クラブの指導者確保や教職員の関わり方などについて、各学校や関係団体等との協議を継続し、合意形成を図りながら地域連携・地域移行を進めることとする。また、地域クラブの活動場所については、学校施設の使用も含めて調整を図る必要がある。

# 2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
**イ：指導者の質の保障・量の確保**
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取組
オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組

スポーツ庁

## 取組内容

### ●取組項目名　イ：指導者の質の保障・量の確保

#### 指導者研修の内容

【部活動の地域移行に向けたスポーツ指導者研修会】

・対象：北見市スポーツ協会加盟団体・スポーツ少年団の指導者、
　　各学校部活動の顧問及び関心のある教職員ほか

・目的：部活動の地域移行に向けた情報提供や研修を行うとともに、スポーツ指導者の在り方や意義、効率的・効果的な指導等に関する研修を行うことで、指導力や資質等の向上を図る。

・講師：北海道教育大学　岩見沢校　キャンパス長　山本理人　教授

・テーマ：「ジュニア期におけるスポーツ環境およびその指導のあり方」
　　・スポーツ指導者のあり方について
　　・スポーツコーチングについて
　　・部活動の地域移行について　等

・工夫した点：北見市スポーツ協会との共催で実施することにより、会場を北海道立北見体育センターで行うことができ、スポーツ協会加盟団体等にも広く周知することができた。

#### 指導者研修の参加実績

・開催日：令和6年8月20日

・開催回数：1回

・参加人数：37人
　　各スポーツ団体・スポーツ少年団指導者、学校教員ほか

#### 受講者の声

参加した指導者等の声

「部活動の現状と地域移行に向けた取組について理解が深まった。」

「地域クラブ活動においては、保護者の関りも重要であることが理解できた。」





「部活動の地域移行に向けたスポーツ指導者研修会」の様子

#### 今後の課題と対応方針

〇地域クラブ活動の指導者は、技術指導だけでなく、教育的な面でも生徒や保護者から信頼され、好ましい人間関係を築ける人が指導にあたることが望まれることから、今後も関係団体等と連携を図り、地域クラブ活動に関わる指導者のための研修会等を実施し、指導者育成の機会を確保する必要がある。

# 2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保障・量の確保
**ウ：関係団体・分野との連携強化**
エ：面的・広域的な取組
オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組

スポーツ庁

## 取組内容

### ●取組項目名　ウ：関係団体・分野との連携強化

**取組事項**

〇学校と連携して進めていくため、校長会やPTA連合会役員会等において、本市の取組状況及び今後の方針等について説明を実施。

〇各関係団体に対して、「北見市立学校における部活動の地域移行に関する説明会」を実施。

**取組の成果**

〇校長会やPTA連合会役員会において、丁寧な説明を行うことで、本市の部活動の地域移行に関する取組や方針について理解を深めてもらうことができた。

また、「部活動の地域移行NEWS」の発行や新入学生向け説明資料の配布などにより、広く情報発信を行うことができた。

〇関係団体を対象にした説明会を実施することにより、各競技団体や協会・連盟などが地域クラブ設立に向けて準備を進め、地域移行の取組を推進することができた。



「北見市立学校における部活動の地域移行に関する説明会」の様子

**「北見市立学校における部活動の地域移行に関する説明会」実績**

・実施日　令和6年7月23日
・対象者　スポーツ協会加盟競技団体
　　オホーツク中体連専門委員会
　　文化部関係団体　等
・参加者　54人
・内　容　「北見市立学校における部活動の地域移行に関する方針」について
　　「部活動の地域移行に向けた北見市モデル」について

**今後の課題と対応方針**

〇現在ある部活動種目の地域クラブ設立に向けて、資料提供や助言などの支援を行いながら、更なる連携強化を図る。

〇新設された地域クラブの活動場所を確保するため、学校や関係する課との連携を図りながら利用調整を行う必要がある。

# 2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保障・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取組
**オ：内容の充実**
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組

スポーツ庁

## 取組内容

**●取組項目名　オ：内容の充実①**

**取組事項**

〇北見市内で活動するスポーツ団体・文化団体等が実施主体となり、子どもたちに多様な活動が体験できる機会を提供することで、将来にわたって継続してスポーツ・文化芸術活動ができる環境の整備を進めることを目的として地域クラブ活動の実証事業「スポーツ・文化体験会」を実施した。

〇拠点校部活動及び地域クラブ活動への参加意向を把握するためのアンケート調査を実施し、生徒ニーズの把握に努めた。

**活動の詳細**

| | | | |
|---|---|---|---|
| 参加人数 | 106人<br>（スポーツ関係72人、文化関係34人） | 指導者数 | 18人<br>（スポーツ関係12人、文化関係6人） |
| 属性 | 市内各スポーツ団体所属の指導者 | | |
| 具体的な内容<br>（スポーツ関係） | ●バスケットボール教室（北見西地区ミニバス少年団）<br>●トランポリン体験会（トランポリンクラブKITAMI）<br>●ラグビー体験会（オホーツクブルーR・F・Cジュニア）<br>●ペタンク体験会（北見市ペタンク協会）<br>●ブルームボール体験会（北見ブルームボール協会）<br>●カーリング体験会（きたみJr.カーリングくらぶ） | | |
| 子供の声 | ● コーチの教え方が上手でとても楽しかった。<br>● 初めての体験だったが楽しくできた。<br>● 今後もこのような機会があったら参加したい。 | | |
| 関係者の声 | ● 子どもたちと一緒に活動することで刺激になった。<br>● 競技を知ってもらうことができた。<br>● 子どもたちの会員拡大につなげていきたい。 | | |
| 運営経費 | ●指導謝礼：348,000円<br>（スポーツ体験：240,000円）<br>（文化体験：108,000円）<br>●消耗品費：23,100円<br>●保険料：14,187円 | | |

# 2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保障・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取組
**オ：内容の充実**
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組

スポーツ庁

## 取組内容

**●取組項目名　オ：内容の充実②**

### 取組の成果

【地域クラブ活動等への参加意向に関するアンケート調査】

・調査目的：地域クラブ活動等への参加意向の把握

・調査対象：小学校5・6年生の児童と保護者

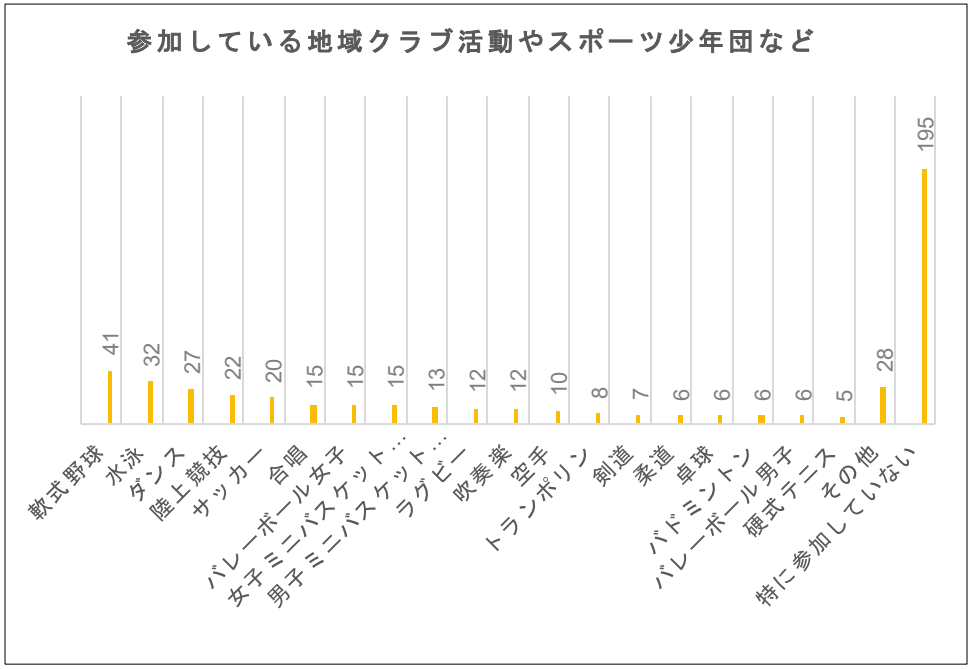
・調査期間：令和6年10月25日～令和6年11月15日

・回答率：28.1%

・回答結果

現在、参加している地域クラブ活動やスポーツ少年団などの種目については、約41%が「特に参加していない」と回答。種目別では、軟式野球が最も多く、次に水泳、ダンス、陸上競技、サッカーの順となった。

今後の地域クラブ活動等への参加については、「わからない・特に参加しない」という回答が多く、現時点では判断できないようだが、参加を希望する種目では、バドミントンが最も多く、昨今の競技人口の増加や人気の高さを反映した結果となった。




### 今後の課題と対応方針

〇本市では、令和8年度の中学校3年生の部活動終了後に現在の部活動のあり方が大きく変わり、学校での「短時間エンジョイ型活動」を開始する予定であることから、対象となる小学校5・6年生に希望する活動のアンケート調査を実施したが、現状ではまだ「わからない」という回答が多かった。今後も子どもたちのニーズを把握し、多種多様な活動に参加できるよう、環境整備を進めていきたい。

# 2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保障・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取組
オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
**ク：その他の取組**

スポーツ庁

## 取組内容

### ●取組項目名　ク：その他の取組　平日の移行

**取組事項**

〇部活動の地域移行を土日に限定すると、平日は教員、土日の活動や試合は地域の指導者ということになり、活動内容や指導方法の違いなどから生徒の混乱を招くおそれがあるため、北見市では平日も含めて部活動の運営主体を可能な限り、学校から地域へ移行することを目指しており、学校や各関係団体等と連携を図りながら検討協議を進めている。

**取組の成果**

〇すでに地域移行した男子バレーボールの地域クラブでは、平日1日と土曜日に活動している。
〇地域クラブ活動の実証事業「スポーツ体験会」では、子どもたちが参加しやすい平日の夜や土日に体験会を実施。



実証事業「バスケットボール教室」の様子

**指導者の属性や配置の工夫**

・指導者の属性
地域クラブ活動の指導者は、各スポーツ団体等の指導者、競技経験者、大学生など幅広い地域の人材を活用した指導体制とする。
・配置の工夫
地域クラブ活動の指導を希望する教職員には、兼職兼業の手続きにより、指導に従事できるようにする。

**一貫指導に関する部活動顧問との連携事例**

〇スポーツ少年団や地域クラブ活動の指導者には部活動の顧問が関わっている団体もあり、指導者間で連携を図って取り組んでいる。

**今後の課題と対応方針**

〇今後、地域クラブ活動の指導等に関わる学校教職員の勤務の在り方や大会運営への派遣（審判やスタッフ等）に係る調整が必要。
→引き続き校長会や関係団体との協議を進める。

# 2.実証内容と成果①

スポーツ庁

## 総括・成果の評価・今後に向けて

### ●総括

北見市が進める部活動の地域移行のポイントとしては、まず休日の移行だけでなく、平日も含めて運営主体を環境が整った種目から地域クラブ活動へ移行すること。次に、地域クラブ活動に参加しない生徒の放課後の過ごし方などが心配されることから、多様なスポーツや文化活動などが体験できる学校での「短時間エンジョイ型活動」を導入し、活動機会を確保しながら地域移行を進めること。そして、地域クラブ活動の指導者は、各スポーツ団・文化団体等の指導者、競技経験者、大学生など、幅広い地域の人材を活用した指導体制とし、指導を希望する教職員には、兼職兼業の手続きにより、地域クラブ活動の指導に従事できるよう学校と調整を図りながら進めていくことである。

これらは、「北見市立学校における部活動の地域移行に関する方針」に基づいて実施していくが、具体的には、「部活動の地域移行に向けた北見市モデル」に沿って取り組むこととする。「北見市モデル」では、令和8年度の中学校3年生の部活動終了後に、「短時間エンジョイ型活動」がスタートする予定だが、それまでは拠点校部活動や実証事業の「スポーツ体験会」等を実施しながら、子どもたちの活動の幅を広げる取組を進める。

### ●成果の評価

令和5年度に実施した部活動の地域移行に関するアンケート調査の結果では、子どもたちは楽しく活動できることを望む回答が多かったことから、学校での「短時間エンジョイ型活動」の導入を検討し、令和8年度を節目に学校部活動のあり方が大きく変わることを関係する各団体等に説明をした。賛否を含め団体からの反響は大きかったが、地域移行の目標年度を定めることと、今後の方針を周知することで各競技団体の意識も高まり、子どもたちの活動機会を確保するため、地域クラブの設立に向けた取組が加速することとなった。

また、地域クラブ活動の実証事業「スポーツ・文化体験会」の実施により、市内のスポーツ・文化団体が積極的に事業に参加し、体験会を運営することで各団体の活動が活性化され、参加した子どもたちも、これまで学校では体験することのなかったスポーツや文化に触れることができ、活動の幅を広げる取組となった。

### ●今後に向けて

地域クラブ活動の実証事業では、学校の部活動に関係する種目を中心に「モデルクラブ活動」として取り組むなど、地域クラブ活動の運営主体となる団体の準備を進めていく。

また、地域移行に向けた情報発信として、引き続き「部活動の地域移行NEWS」等を発行するとともに、スポーツ指導者研修会や市民研修会などを開催し、関係団体や保護者等との合意形成を図っていく。

本市では、部活動の地域移行を「地域におけるスポーツ・文化芸術活動の充実」と「学校における部活動改革」とおさえ、子どもたちが生涯にわたってスポーツ・文化芸術活動に親しむことができるよう、活動機会の環境整備を進めていくこととする。

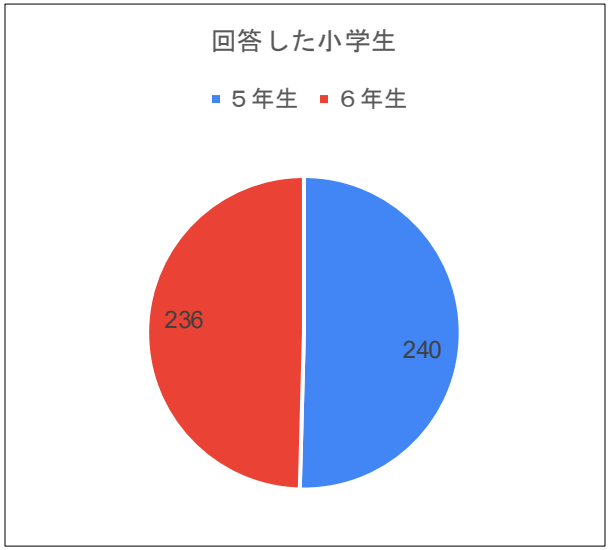
# 2.実証内容と成果②

スポーツ庁

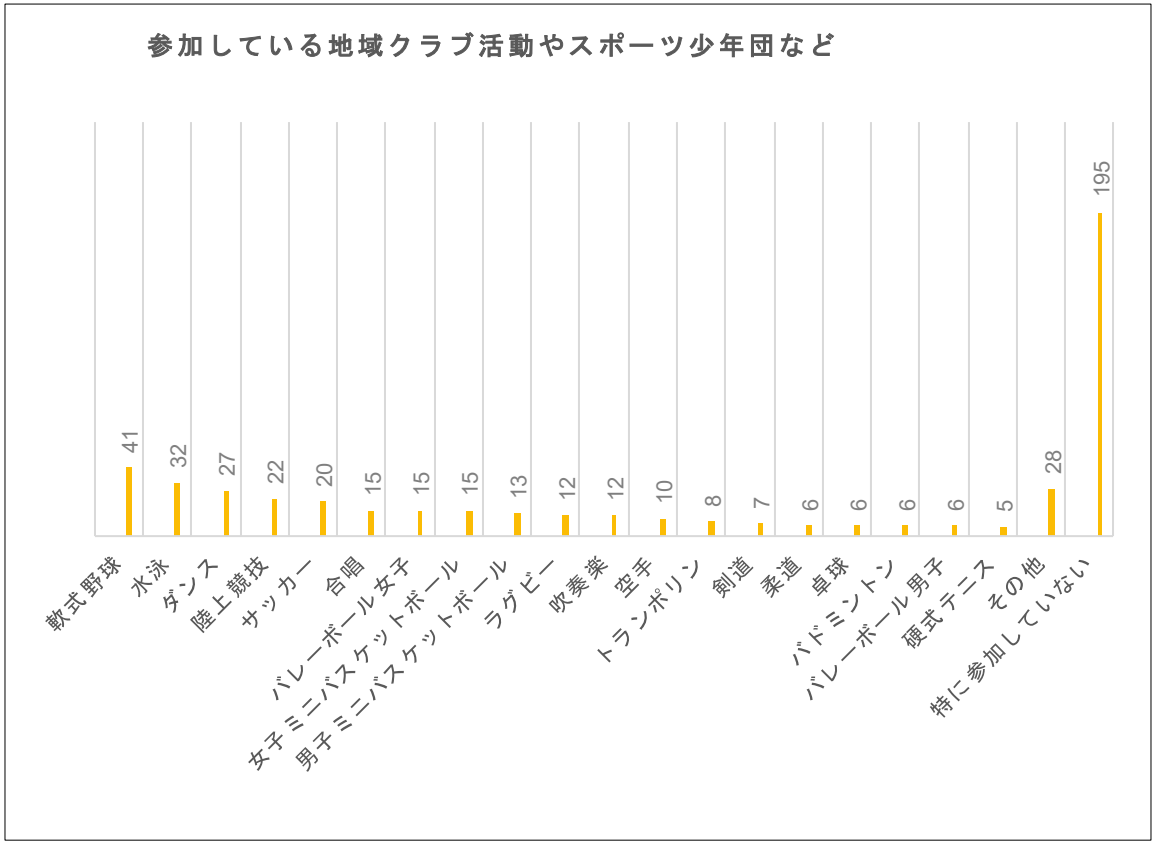
## アンケート結果

### ●アンケート結果：地域クラブ活動等への参加意向に関する調査

Q１.現在の学年は？




Q２.現在参加している地域クラブ活動やスポーツ少年団などの種目・活動は？（複数回答可）



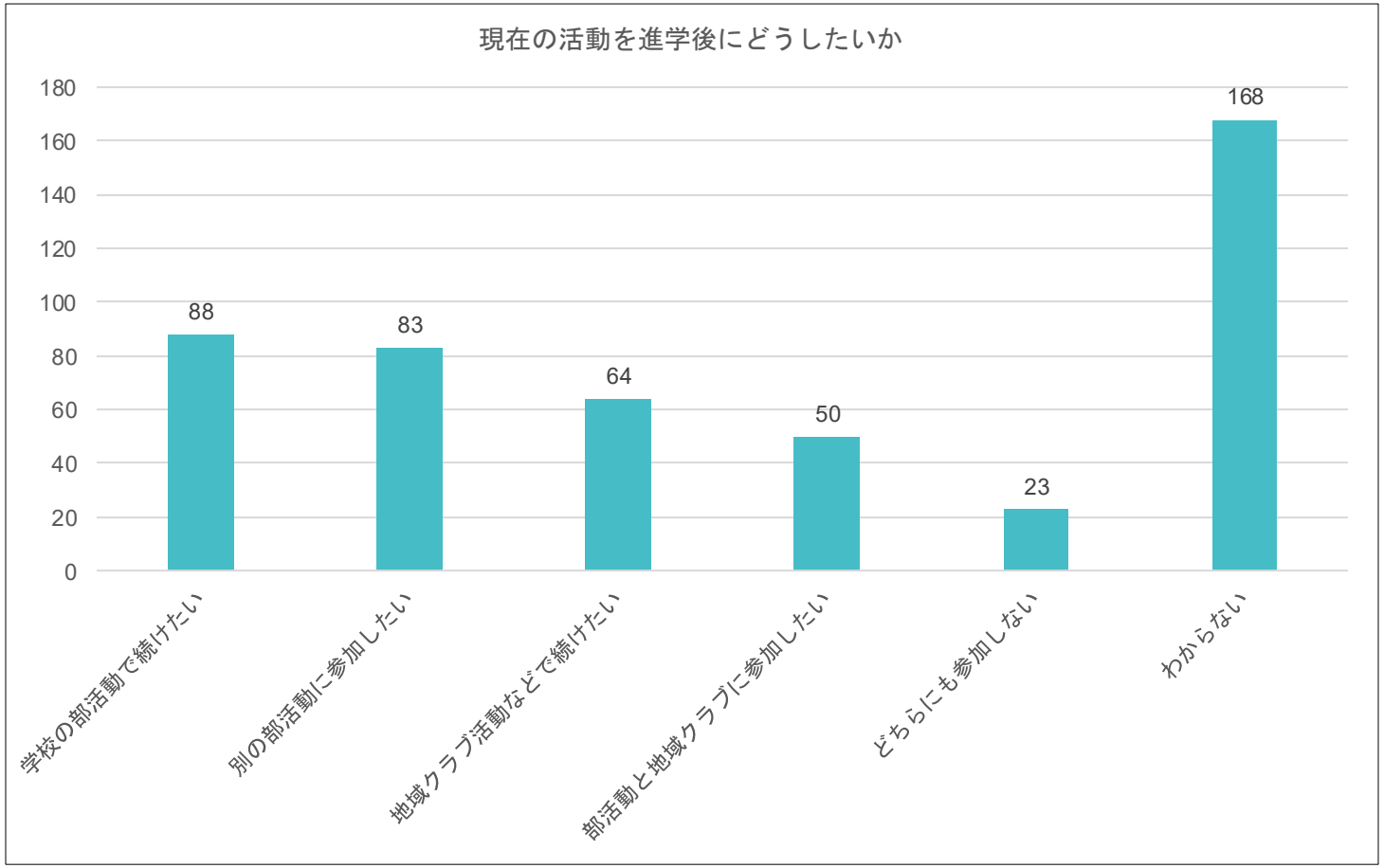
# 2.実証内容と成果②

スポーツ庁

## アンケート結果

### ●アンケート結果：地域クラブ活動等への参加意向に関する調査

Q３.中学校等に進学後、現在の活動はどうするか？



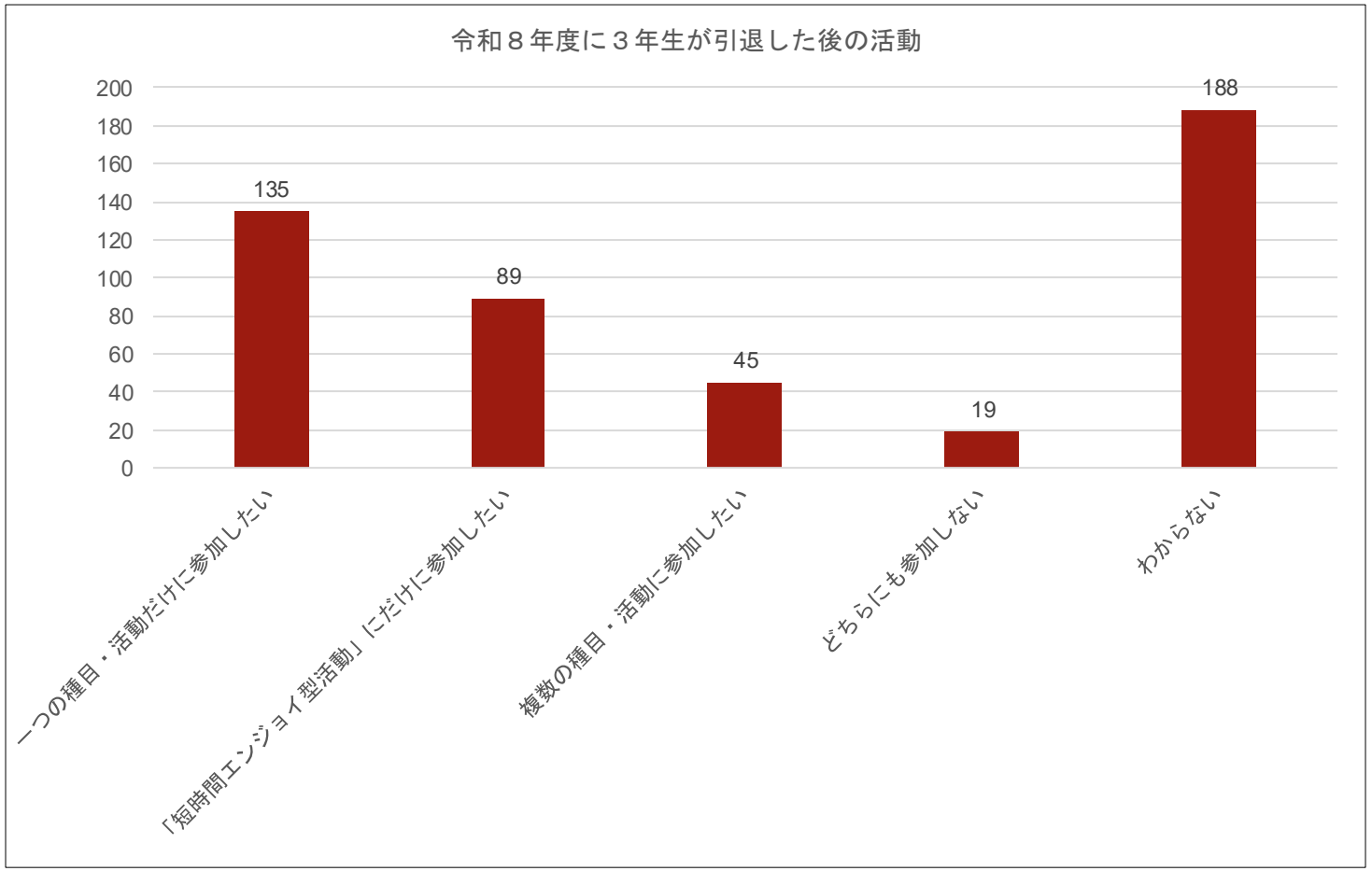
# 2.実証内容と成果②

スポーツ庁

## アンケート結果

### ●アンケート結果：地域クラブ活動等への参加意向に関する調査

Q４.令和8年度以降、地域クラブ活動等に参加するか、短時間エンジョイ型活動に参加するか？



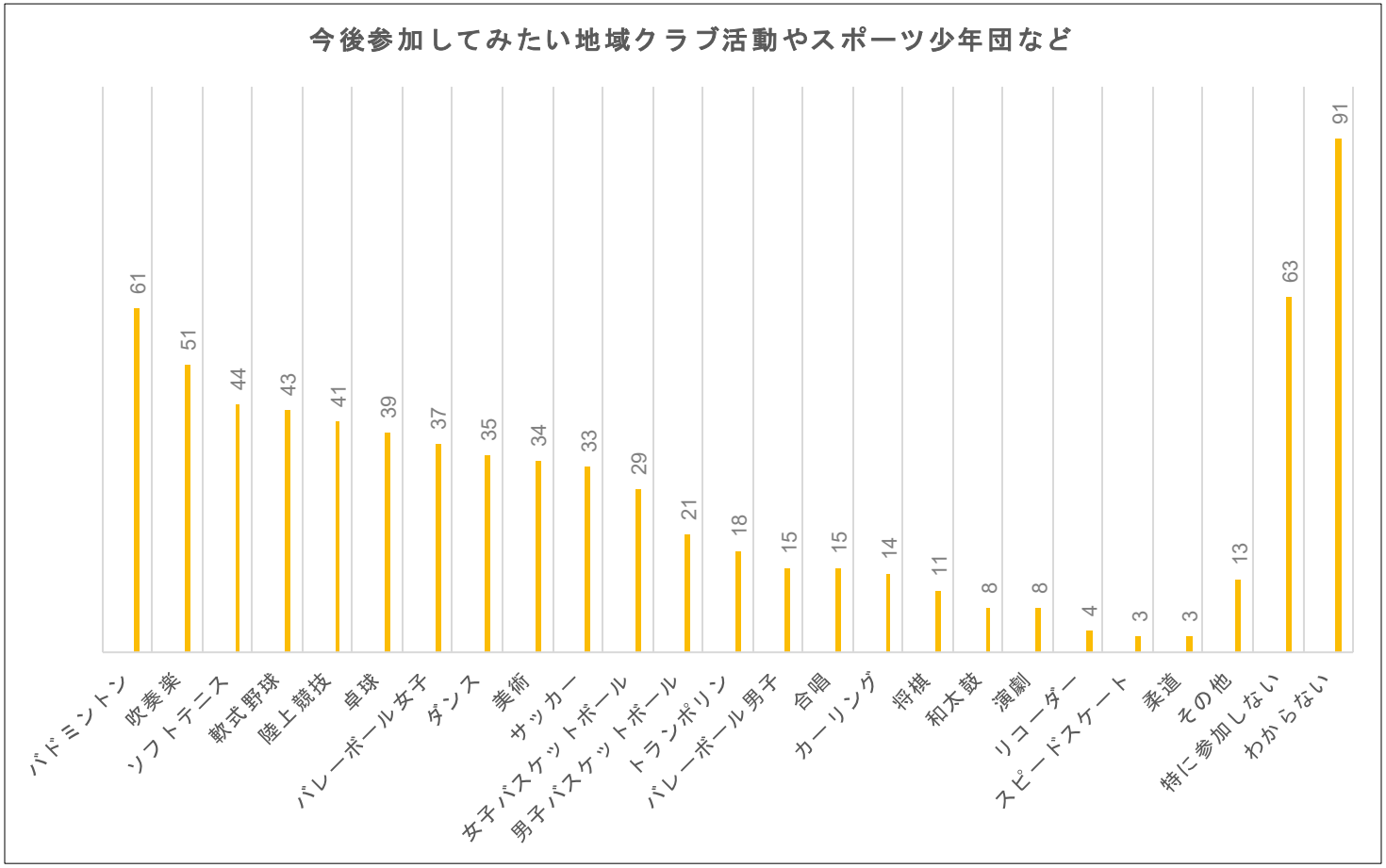
# 2.実証内容と成果②

スポーツ庁

## アンケート結果

### ●アンケート結果：地域クラブ活動等への参加意向に関する調査

Q５.今後参加してみたい地域クラブ活動やスポーツ少年団等の種目・活動は？（複数回答可）



# 2.実証内容と成果②

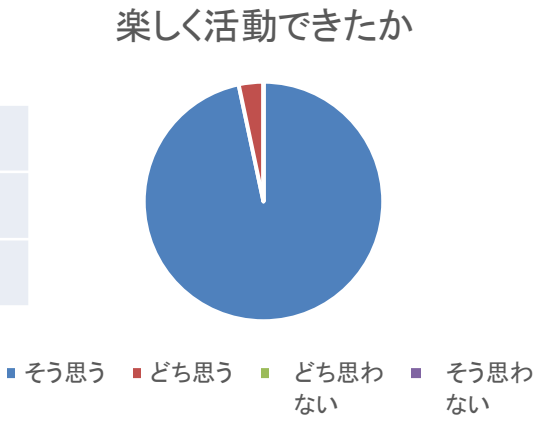
スポーツ庁

## アンケート結果・参加者の声

### ●アンケート結果：地域クラブ活動の実証事業「スポーツ・文化体験会」

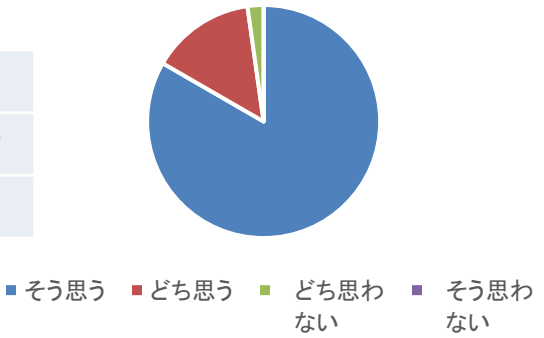
Q１.楽しく活動できたか？

| 楽しく活動できましたか | | | |
|---|---|---|---|
| そう思う | どちらかといえばそう思う | どちらかといえばそう思わない | そう思わない |
| 87 | 3 | 0 | 0 |




Q２.今後も参加したいか?

| 今後、参加したいと思いますか | | | |
|---|---|---|---|
| そう思う | どちらかといえばそう思う | どちらかといえばそう思わない | そう思わない |
| 75 | 13 | 2 | 0 |




### ●参加者の声

**小学5年生（トランポリン）**
高く跳ぶことができて楽しかった。
先生が高く跳んですごいと思った。
また次も参加したいと思った。

**小学6年生（カーリング）**
他校の子たちと楽しくカーリングができた。
もっとコツをつかんで上手に投げられるようにがんばりたい。
試合に勝てて楽しかった。また参加したい。

**中学1年生（バスケットボール）**
コーチの教え方が上手でわかりやすかった。
すごく楽しかった。またやりたい。
今後のバスケに活かしたい。
ゲームをやったのが楽しかった。

**中学1年生（ブルームボール）**
楽しかった。また体験会に参加したい。
もっと色々な人にブルームボールを知ってもらいたい。
一所懸命やっていい汗をかくことができた。

# 2.実証内容と成果③

スポーツ庁

## 広報資料

部活動の地域移行に向けたクラブ活動の実証事業「スポーツ・文化体験会」参加募集チラシ（表面）



# 2.実証内容と成果③

スポーツ庁

## 広報資料

部活動の地域移行に向けたクラブ活動の実証事業「スポーツ・文化体験会」参加募集チラシ（裏面）

【スポーツ関係】　日時が重ならなければ複数の体験会に申し込むこともできます。定員に達した場合は先着順となります。

| No. | 体験会名（種目） | 日　時 | 会　場 | 対象 | 定員 | 参加料 | 持ち物 | 運営団体など |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | バスケットボール教室① | 10月18日（金）17：00~19：00 | 北見市勤労青少年ホーム体育室（常盤町２丁目） | 中学校１・２年生女子<br>バスケットボール経験者 | 6名 | 200円 | シューズ等バスケットに必要な物一式 | 北見西地区ミニバス少年団 |
| 2 | バスケットボール教室② | 10月25日（金）17：00~19：00 | 北見市立西小学校体育館（とん田東町688番地） | | 6名 | 200円 | | |
| 3 | バスケットボール教室③ | 11月29日（金）17：00~19：00 | 北見市立三輪小学校体育館（中央三輪８丁目） | | 6名 | 200円 | | |
| 4 | トランポリン体験会① | 10月23日（水）17：00~19：00 | 北海道立北見体育センター　アリーナ<br>（北見市東陵町27番地） | 小学校５年生~中学校３年生<br>男女、経験問いません | 12名 | 200円 | 上靴・飲み物<br>運動ができる服装 | トランポリンクラブ<br>KITAMI |
| 5 | トランポリン体験会② | 10月25日（金）17：00~19：00 | | | 12名 | 200円 | | |
| 6 | トランポリン体験会③ | 11月 1日（金）17：00~19：00 | | | 12名 | 200円 | | |
| 7 | トランポリン体験会④ | 11月 6日（水）17：00~19：00 | | | 12名 | 200円 | | |
| 8 | ラグビー体験会① | 10月26日（土）13：00~15：00 | 南町河川敷グラウンド<br>（若松橋地区常呂川左岸球技場） | 小学校５年生~中学校３年生<br>男女、経験問いません | 20名 | 200円 | 屋外で運動ができる服装<br>（多少汚れます）<br>汗拭きタオル、飲み物 | オホーツクブルー<br>ジュニア |
| 9 | ラグビー体験会② | 11月 2日（土）13：00~15：00 | | | 20名 | 200円 | | |
| 10 | ラグビー体験会③ | 11月 9日（土）14：00~15：30 | | | 20名 | 200円 | | |
| 11 | ペタンク体験会① | 11月 9日（土）14：00~16：00 | 北見市端野町サンドーム’94<br>（北見市端野町端野232番地2） | 小学校５年生~中学校３年生<br>男女、経験問いません | 20名 | 200円 | 軽い運動ができる服装 | 北見市ペタンク協会 |
| 12 | ペタンク体験会② | 12月 8日（日）10：00~12：00 | | | 20名 | 200円 | | |
| 13 | ペタンク体験会③ | 1月19日（日）10：00~12：00 | | | 20名 | 200円 | | |
| 14 | ペタンク体験会④ | 2月 2日（日）10：00~12：00 | | | 20名 | 200円 | | |
| 15 | ブルームボール体験会① | 1月 7日（火）13：00~15：00 | 北見市民スケートリンク<br>アイスホッケー場<br>（北見市光葉町４番地1） | 小学校５年生~中学校３年生<br>男女、経験問いません | 15名 | 200円 | 運動しやすい防寒着<br>汗拭きタオル、飲み物 | 北見ブルームボール協会 |
| 16 | ブルームボール体験会② | 1月 8日（水）13：00~15：00 | | | 15名 | 200円 | | |
| 17 | ブルームボール体験会③ | 1月 9日（木）13：00~15：00 | | | 15名 | 200円 | | |
| 18 | カーリング体験会① | 1月12日（日）14：00~16：00 | アルゴグラフィックス<br>北見カーリングホール<br>（北見市幸町603番地14） | 小学校５年生~中学校３年生<br>男女、経験問いません | 10名 | 200円 | 運動しやすい防寒着<br>用具使用料120円 | きたみ<br>Jr カーリングくらぶ |
| 19 | カーリング体験会② | 1月19日（日）14：00~16：00 | | | 10名 | 200円 | | |
| 20 | カーリング体験会③ | 1月26日（日）14：00~16：00 | | | 10名 | 200円 | | |

【文化関係】　日時が重ならなければスポーツ関係と文化関係の両方に申し込むこともできます。

| No. | 体験会名（ジャンル等） | 日　時 | 会　場 | 対象 | 定員 | 参加料 | 持ち物 | 運営団体など |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 合唱体験会① | 10月21日（月）19：00~21：00 | 北見市民会館１号室<br>（北見市常盤町２丁目1-10） | 小学校５年生~中学校３年生<br>男女、経験問いません | 12名 | 200円 | 特にありません | オホーツク混声合唱団 |
| 2 | 合唱体験会② | 10月28日（月）19：00~21：00 | | | 12名 | 200円 | | |
| 3 | 合唱体験会③ | 11月11日（月）19：00~21：00 | | | 12名 | 200円 | | |
| 4 | 和太鼓体験会① | 10月25日（金）17：00~19：00 | 高栄地区住民センター<br>（北見市高栄西町４丁目14-9） | 小学校５年生~中学校３年生<br>男女・経験は問いません | 12名 | 200円 | 運動ができる服装<br>リストバンド<br>汗拭きタオル | 北見風雪太鼓保存会 |
| 5 | 和太鼓体験会② | 11月 8日（金）17：00~19：00 | | | 12名 | 200円 | | |
| 6 | 和太鼓体験会③ | 11月22日（金）17：00~19：00 | | | 12名 | 200円 | | |
| 7 | 短歌体験会① | 11月16日（土）13：00~15：00 | 北見市民会館２号室<br>（北見市常盤町２丁目1-10） | 中学校１年生~３年生<br>男女、経験問いません | 5名 | 200円 | 国語辞典<br>筆記用具 | きたみ短歌会 |
| 8 | 短歌体験会② | 12月21日（土）13：00~15：00 | | | 5名 | 200円 | | |
| 9 | 短歌体験会③ | 1月18日（土）13：00~15：00 | | | 5名 | 200円 | | |

【問合せ】　北見市教育委員会　学校教育部　部活動地域移行担当
電話：0157-33-3233　E-mail：toshiaki.hosokawa@city.kitami.lg.jp

各体験会の種目やジャンルの説明などはこちらから

# 2.実証内容と成果③

スポーツ庁

## 広報資料

令和7年度「拠点校部活動」受付開始案内チラシ（表面）



# 2.実証内容と成果③

スポーツ庁

## 広報資料

令和7年度「拠点校部活動」受付開始案内チラシ（裏面）

### 令和７年度に部員募集を行う部活動の一覧（予定）

| | 南 | 東陵 | 光西 | 北 | 高栄 | 小泉 | 北光 | 上常呂 | 相内 | 東相内 | 端野 | 常呂 | 留辺蘂 | おんねゆ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 陸上競技 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | ○ | | ○ |
| サッカー | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | | | | | | ○ | ○ | |
| 男子バスケットボール | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | ○ | ○ | | | |
| 女子バスケットボール | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | ○ | | | ○ | |
| 軟式野球 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 男子バレーボール | ○ | | | | | ○ | ○ | | | | | | | |
| 女子バレーボール | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | ○ | ○ | | |
| ソフトテニス | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | ○ | | ○ | | | | |
| 卓球 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | ○ | | | |
| バドミントン | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | |
| ソフトボール | | | | ○ | | | | | | | | | | |
| 剣道 | | | | ○ | | ○ | | | | | | | | |
| 拠点校部活動は中体連の取組のため、文化部には対応していません。 | | | | | | | | | | | | | | |
| 吹奏楽 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | | ○ | ○ | ○ | |
| 合唱 | | | | | | ○ | | | | | | | | |
| 音楽 | | | | | | | | | | | | | | ○ |
| 文化（演劇・リコーダー） | | | ○ | ○ | | | | | ○ | | | | ○ | |
| 美術 | ○ | | ○ | | ○ | ○ | ○ | | | ○ | | | | |

**活動の円滑な運営のために保護者の皆様のご理解･ご協力をお願いします**

※活動中及び交通事故を除く移動中の事故については独立行政法人日本スポーツ振興センターの保険が適用されます。
※大会等への参加条件は、その種目の規定・開催要項によります。

問い合わせ先　北見市教育委員会学校教育部
部活動地域移行担当【電話：0157-33-3233】

### 令和７年度　拠点校部活動を行う種目と学校など

| 拠点校 | 開設種目 | 活動日時 | 募集範囲・人数 |
|---|---|---|---|
| 小泉中学校<br>田端町 32-26<br>TEL：0157-25-4913 | サッカー | 平日：月・火・水・金　※変更あり 16:00～18:00（冬季 17:30）<br>休日：土日どちらか 9:00～12:00 | サッカー部がない市内の中学校・義務教育学校 |
| 北中学校<br>美山町南 10 丁目 31−1<br>TEL：0157-23-7316 | サッカー | 平日：４日（月・火・木・金）16:00～18:00（全体練習は 16:30～18:00 を予定）<br>休日：5～9 月は土曜日にリーグ戦 | サッカー部がない市内の中学校・義務教育学校 |
| | ソフトボール | 平日：４日（月～金で１日休み）16:00～18:00<br>休日：土日のどちらか１日 9:00～12:00 | 市内の中学校・義務教育学校 |
| | バドミントン | 平日：４日（月～金で１日休み）16:00～18:00<br>休日：土日のどちらか１日３時間程度（※体育館の割当により時間は変わります） | バドミントン部がない市内の中学校・義務教育学校<br>※人数によっては制限あり |
| | 男子バスケットボール | 平日：16:00～18:00<br>休日：１日 土日のどちらか午前か午後の１日３時間程度 | 男子バスケットボール部がない市内の中学校・義務教育学校 |
| | ソフトテニス | 月・火・木・金・土<br>平日：16:00～18:00<br>休日：8:30～11:30（※東陵テニスコートの場合有） | ソフトテニス部がない市内の中学校・義務教育学校 |
| | 野　球 | 平日：４日（月～金で１日休み）16:00～18:00<br>休日：土日のどちらか１日 9:00～12:00 | 野球部がない市内の中学校・義務教育学校 |
| 高栄中学校<br>高栄西町 10 丁目 12-1<br>TEL：0157-22-1921 | 野　球 | 平日：放課後～18:00 完全下校（４月～10 月）放課後～17:30 完全下校（11 月～３月）<br>※月～金で１日休み<br>休日：３時間　※土日どちらか１日<br>※詳細説明は見学時 | 野球部がない市内の中学校・義務教育学校 |
| | 卓　球 | | 卓球部がない市内の中学校・義務教育学校<br>※人数によっては制限あり |

希望する拠点校部活動に参加できる学校と人数など

# 2.実証内容と成果③

スポーツ庁

## 広報資料

### 部活動の地域移行NEWS（Vol.1）



部活動の地域移行 NEWS Vol.1 令和6年8月

北見市は令和8年度以降 学校主体の部活動を地域クラブ活動へ移行します

北見市が進める部活動の地域移行について

北見市教育委員会
教育長 佐々木 賢 一

いま、中学校の部活動が大きく変わろうとしています。
国は、急速に進む少子化や学校の働き方改革を踏まえての持続可能なスポーツ・文化芸術活動継続のため、部活動の段階的な地域移行を打ち出しました。
本市では、令和４年度から部活動の地域移行に向けた検討協議を進めてきた結果、令和８年度を節目に、現行の中学校部活動制度を大きく変え、子どもたちのスポーツ・文化芸術活動は地域での自主活動とする方針を定めました。
これまで、各団体の皆さんが子どもたちの健全育成に努め、素晴らしい成果を上げてきたことに敬意を表します。今後も、子どもたちが次世代の担い手として、本市のスポーツ・文化芸術を将来につないでいけるよう、中学生の地域活動を積極的にサポートしていただきたいと願っています。
そのためには、生徒の活動の場となる地域に根差した地域クラブの設立と持続できる団体運営が必要であると考えています。
市教委としては、地域移行までの約２年間で実証事業に取り組むなど、地域クラブ活動に対して、できる範囲での助言とサポートを行っていきます。
これまでの部活動が大きく変わることになりますが、市民の皆さんには、子どもたちのスポーツ・文化芸術活動機会の充実について、さらなるご理解とご協力のほどお願い申し上げます。

「北見市立学校における部活動の地域移行に関する説明会」開催

令和６年７月２３日、端野総合支所において、北見市の中学校等に部活動がある種目に関係する北見市スポーツ協会加盟団体、文化団体、中学校体育連盟関係、部活動の地域移行検討プロジェクトチームに参加いただき、標記説明会を開催しました。
教育長の挨拶の後、担当から下記の内容について説明をしました。参加者からいただいた多くの質問や意見・要望を今後の部活動の地域移行に向けて、参考にさせていただきます。

・北見市立学校における部活動の地域移行に関する方針について
・令和６年度北見市内部活動部員数について
・北見市モデルについて
・地域クラブの設立に向けて

部活動の地域移行に向けた北見市モデルのイメージ

短時間エンジョイ型活動（平日、短時間、多種目の活動） ②
令和８年度の３年生の部活動終了以降に学校の部活動が大きく変わります。
生徒は ①地域クラブ活動等に加入し、中体連や各種大会、コンクール等に出場する。
②学校のエンジョイ型活動に加入する。
③「①②のどちらにも加入しない。」のいずれかを選択することになります。
① 地域クラブ活動 クラブチーム 競技団体 スポーツ少年団 文化芸術団体

今後の予定 ★地域クラブ活動実証事業「スポーツ・文化体験会」 令和６年１０月開始予定
★今後、保護者等に向けた部活動の地域移行に関する説明会の開催を予定しています。

### 部活動の地域移行NEWS（Vol.2）



部活動の地域移行 NEWS Vol.2 令和6年11月

北見市は令和8年度以降 学校主体の部活動を地域クラブ活動へ移行します

北見市が進める部活動の地域移行について

北見市は、令和８年度を節目に中学校部活動を大きく変え、子どもたちのスポーツ・文化芸術活動は地域での自主活動とする方針を定めました。このことにより、令和８年度の３年生が部活動を終了した後、生徒は「地域クラブ活動」等に参加し大会やコンクールの出場を目指すか、学校での「短時間エンジョイ型活動」に参加する等の活動になります。

学校での短時間エンジョイ型活動（平日、短時間、多種目の活動）
令和８年度の３年生の部活動終了以降に学校の部活動が大きく変わります。
地域クラブ活動など 地域クラブ活動 クラブチーム 競技団体 スポーツ少年団 文化芸術団体
令和７年度の部活動はこれまでと変わりません

部活動の地域移行に向けた北見市モデルのイメージ

「スポーツ・文化体験会」実施中！
これから開始する体験会もあり、参加者募集中です！
体験会の詳しい内容はこちらからどうぞ

和太鼓体験会の様子 合唱体験会の様子 ラグビー体験会の様子

中学校部活動の地域移行に関する市民研修会
～北見市の取組状況とこれからのスポーツ・文化活動について～

日時：令和６年12月4日（水）19時～
会場：北海道立北見体育センター講堂
対象：北見市民等
内容：①説明「北見市の部活動の地域移行に向けた取組状況について」
②講演「部活動の地域移行に関する今日的課題」～子どもたちのスポーツ・文化活動の場が行き不明にならないために～
講師：部活動の在り方検討支援アドバイザー 井上 諭一 氏

※申込は不要です。
18時30分より受付を行いますので、直接会場へお越しください。
部活動の地域移行について、保護者向けの説明もしますので是非ご参加ください。

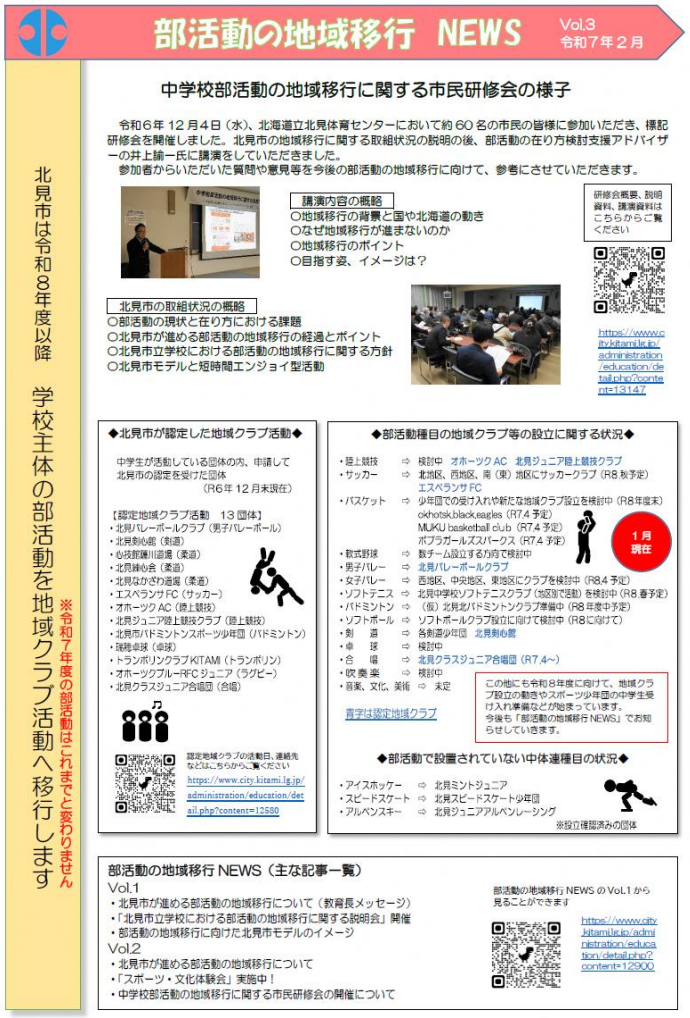
主催：北見市教育委員会
共催：公益財団法人 北見市スポーツ協会／特定非営利活動法人 北見文化連盟

# 2.実証内容と成果③

スポーツ庁

## 広報資料

部活動の地域移行NEWS（Vol.3）



部活動の地域移行 NEWS　Vol.3　令和7年2月

北見市は令和8年度以降　学校主体の部活動を地域クラブ活動へ移行します

※令和7年度の部活動はこれまでと変わりません

### 中学校部活動の地域移行に関する市民研修会の様子

令和6年12月4日（水）、北海道立北見体育センターにおいて約60名の市民の皆様に参加いただき、標記研修会を開催しました。北見市の地域移行に関する取組状況の説明の後、部活動の在り方検討支援アドバイザーの井上諭一氏に講演をしていただきました。
参加者からいただいた質問や意見等を今後の部活動の地域移行に向けて、参考にさせていただきます。

講演内容の概略
○地域移行の背景と国や北海道の動き
○なぜ地域移行が進まないのか
○地域移行のポイント
○目指す姿、イメージは？

研修会概要、説明資料、講演資料はこちらからご覧ください

北見市の取組状況の概略
○部活動の現状と在り方における課題
○北見市が進める部活動の地域移行の経過とポイント
○北見市立学校における部活動の地域移行に関する方針
○北見市モデルと短時間エンジョイ型活動

https://www.city.kitami.lg.jp/administration/education/detail.php?content=13147

◆北見市が認定した地域クラブ活動◆

中学生が活動している団体の内、申請して北見市の認定を受けた団体
（R6年12月末現在）

【認定地域クラブ活動　13団体】
・北見バレーボールクラブ（男子バレーボール）
・北見剣心館（剣道）
・心技館柔川道場（柔道）
・北見練心会（柔道）
・北見なかざわ道場（柔道）
・エスペランサFC（サッカー）
・オホーツクAC（陸上競技）
・北見ジュニア陸上競技クラブ（陸上競技）
・北見市バドミントンスポーツ少年団（バドミントン）
・端陽卓球（卓球）
・トランポリンクラブKITAMI（トランポリン）
・オホーツクブルーRFCジュニア（ラグビー）
・北見クラスジュニア合唱団（合唱）

認定地域クラブの活動日、連絡先などはこちらからご覧ください
https://www.city.kitami.lg.jp/administration/education/detail.php?content=12580

◆部活動種目の地域クラブ等の設立に関する状況◆

・陸上競技　⇨ 検討中　オホーツクAC　北見ジュニア陸上競技クラブ
・サッカー　⇨ 北地区、西地区、南（東）地区にサッカークラブ（R8.秋予定）　エスペランサFC
・バスケット　⇨ 少年団での受け入れや新たな地域クラブ設立を検討中（R8年度末）　okhotsk.black.eagles（R7.4予定）　MUKU basketball club（R7.4予定）　ポプラガールズスパークス（R7.4予定）
・軟式野球　⇨ 数チーム設立する方向で検討中
・男子バレー　⇨ 北見バレーボールクラブ
・女子バレー　⇨ 西地区、中央地区、東地区にクラブを検討中（R8.4予定）
・ソフトテニス　⇨ 北見中学校ソフトテニスクラブ（地区毎で活動）を検討中（R8.春予定）
・バドミントン　⇨ （仮）北見北バドミントンクラブ準備中（R8年度中予定）
・ソフトボール　⇨ ソフトボールクラブ設立に向けて検討中（R8に向けて）
・剣　道　⇨ 各剣道少年団　北見剣心館
・卓　球　⇨ 検討中
・合　唱　⇨ 北見クラスジュニア合唱団（R7.4～）
・吹奏楽　⇨ 検討中
・音楽、文化、美術　⇨ 未定

1月現在

この他にも令和8年度に向けて、地域クラブ設立の動きやスポーツ少年団の中学生受け入れ準備などが始まっています。
今後も「部活動の地域移行NEWS」でお知らせしていきます。

青字は認定地域クラブ

◆部活動で設置されていない中体連種目の状況◆

・アイスホッケー　⇨ 北見ミントジュニア
・スピードスケート　⇨ 北見スピードスケート少年団
・アルペンスキー　⇨ 北見ジュニアアルペンレーシング

※設立確認済みの団体

部活動の地域移行 NEWS（主な記事一覧）

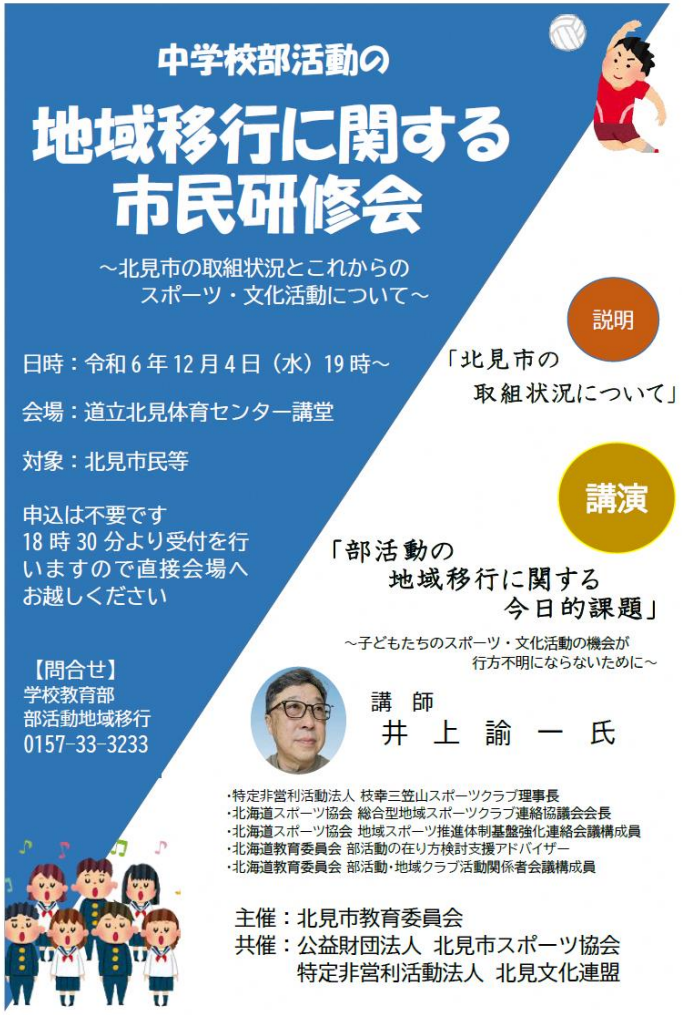
Vol.1
・北見市が進める部活動の地域移行について（教育長メッセージ）
・「北見市立学校における部活動の地域移行に関する説明会」開催
・部活動の地域移行に向けた北見市モデルのイメージ

Vol.2
・北見市が進める部活動の地域移行について
・「スポーツ・文化体験会」実施中！
・中学校部活動の地域移行に関する市民研修会の開催について

部活動の地域移行 NEWS の Vol.1 から見ることができます

https://www.city.kitami.lg.jp/administration/education/detail.php?content=12900

「中学校部活動の地域移行に関する市民研修会」案内チラシ



中学校部活動の

# 地域移行に関する市民研修会

～北見市の取組状況とこれからのスポーツ・文化活動について～

日時：令和6年12月4日（水）19時～

会場：道立北見体育センター講堂

対象：北見市民等

申込は不要です
18時30分より受付を行いますので直接会場へお越しください

【問合せ】
学校教育部
部活動地域移行
0157-33-3233

説明

「北見市の取組状況について」

講演

「部活動の地域移行に関する今日的課題」

～子どもたちのスポーツ・文化活動の機会が行方不明にならないために～

講　師
井　上　諭　一　氏

・特定非営利活動法人 枝幸三笠山スポーツクラブ理事長
・北海道スポーツ協会 総合型地域スポーツクラブ連絡協議会会長
・北海道スポーツ協会 地域スポーツ推進体制基盤強化連絡会議構成員
・北海道教育委員会 部活動の在り方検討支援アドバイザー
・北海道教育委員会 部活動・地域クラブ活動関係者会議構成員

主催：北見市教育委員会
共催：公益財団法人 北見市スポーツ協会
　　特定非営利活動法人 北見文化連盟

# 2.実証内容と成果④

スポーツ庁

## 参考資料（地域クラブ活動実証事業「スポーツ・文化体験会」活動写真）



【トランポリン体験会】



【ラグビー体験会】



【ペタンク体験会】



【ブルームボール体験会】

# 2.実証内容と成果④

スポーツ庁

## 参考資料（地域クラブ活動実証事業「スポーツ・文化体験会」活動写真／地域移行に関する市民研修会写真）



【カーリング体験会】




【地域移行に関する市民研修会】



【カーリング体験会】



【地域移行に関する市民研修会】

# 2.実証内容と成果

スポーツ庁

## 地域スポーツクラブ活動の実施に至るまでの合意形成プロセス

| 令和4年 | 令和5年 | | 令和6年 | 令和7年 | 令和8年 |
|---|---|---|---|---|---|
| 部活動の地域移行検討プロジェクトチーム設置 ▶ | 学校、スポーツ団体、文化団体等との協議 ▶ | リーフレット等による周知・アンケート調査実施 ▶ | 関係団体、校長会、PTA連合会、保護者等への説明 ▶ | 実証事業「モデルクラブ活動」、地域クラブ活動設立 ▶ | 学校での「短時間エンジョイ型活動」開始 |

**●ステークホルダー**

学校、スポーツ協会、スポーツ少年団、各競技団体、PTA連合会
教育委員会、部活動地域移行コーディネーター

**●経過**

令和4年度より部活動の地域移行検討プロジェクトチームを設置し、関係団体との検討協議を進め、令和5年度に「北見市立学校における部活動の地域移行関する方針」を策定した。さらに令和6年度には、校長会と連携を図り、学校での活動も継続する「短時間エンジョイ型活動」の導入を含めた「部活動の地域移行に向けた北見市モデル」を作成し、令和8年度を節目に中学校の部活動のあり方が大きく変わることを方針として取組を進めることとした。

**●実施内容**

各学校や中体連専門委員会に対して、地域移行の取組を丁寧に説明することで一定の理解を得ることができた。児童・生徒、保護者、教員には、リーフレットの配布とアンケート調査の実施により、ニーズの把握に努め、ホームページを活用した市民周知も行った。

「北見市モデル」作成後は、関係団体への説明会を開き、部活動の現状や市の取組について、理解と協力を求めた。
また、市民・保護者等に向けた説明会と研修会を実施するとともに、「部活動の地域移行NEWS」を発行することで、地域移行に向けた事業や地域クラブの設立状況など、随時情報発信に努めた。

**●実施にあたって生じた課題**

広い市域のため、地域クラブ活動に参加する生徒の移動手段が課題の一つであり、保護者に対して理解を求める必要がある。今後中学生になる保護者からは不安の声もあるため、各中学校の入学説明会で配布する資料を作成し、地域移行に関する周知を行った。また、市民説明会に参加できなかった保護者等に向けた資料や説明会の概要を市のホームページに掲載した。

**●今後の展開**

令和7年度からは、社会教育事業と連携して出前講座の行政編メニューに「部活動の地域移行」を追加し、依頼があった市民グループ等への説明の機会を拡充し、合意形成を図っていく。

# 3.今後の方向性

スポーツ庁

## 地域連携・地域移行の推進に向けたロードマップ

